

室内空間の衛生対策及び空調効率改善と機器延命化！！

【企業情報】

地域：静岡県西部地区
事業：医療業

【衛生問題の背景】

- ・空調定期点検を実施していたが、熱源や室外機の改善提案は既存業者より提案を受けていたが、室内機の改善提案は無かった。
- ・設備管理をする方はいらっしゃるが、空調だけでなく建物全体を管理しており手が回らない。

【衛生面の対策】

◆解決策

- ・空調室内機の定期清掃



← 清掃前



← 清掃中



← 清掃後

上記写真は FCU (ファンコイルユニット) のパネルを取り外し、屋外にて高圧洗浄機で洗浄した実際の写真です。

パネルには、カビや汚れが付着してしまっていた。

空調機の吸込みと吹出し口にカビや汚れが付着している状態で空気を循環していたら衛生面で良くありません。

※定期的な清掃をお勧め致します。

【空調効率改善と機器延命化】

◆対策

- ・フィルター定期清掃



← 清掃中

上記写真はフィルター洗浄している実際の写真。

フィルター目詰まりする主の原因は「埃(ほこり)」です。

・目詰まりしやすい場所

1. 脱衣室 (風呂場前、ロッカー室)
2. 洗濯室
3. 事務所

上記の場所が特に目詰まりを起こしやすい場所です。

ホコリが舞う原因は人が動く事。**人が動けばほこりが舞う！**

フィルターが目詰まりしている状態で運転すると、熱交換効率が低下し、「冷えない・暖まらない」といった症状が起こります。

また、設定温度まで温調しようとする為、**稼働時間も長くなり電気代や燃料代の増加**に繋がります。

この状態で運転を続けると、コンプレッサーへの負荷が増大し、故障の原因にもなります。

ご拝読して頂き、誠にありがとうございます。

静和エコテクノとして、毎月「省エネ News」を皆様にお届けするよう努めて参ります。ご要望・ご意見等御座いましたら、担当営業までお申し付け下さるようお願い申し上げます。